

～公開確認会 報告・交流会～

2007年5月1日

ドゥコーブ

農業・食育委員会

日時：2007年5月1日（火）10:00～13:00

場所：すぺーすドゥ

講師：高橋宏通（ジープイエス） 工藤（パルシステム連合） ジープイエススタッフ

担当：佐藤 松沢 関 田悟 丸茂 高橋

参加者：22名（欠席1名）

アンケート回収数：18枚

1. 今日の報告・交流会はいかがでしたか？

* 良かった点

- ・ 野菜の監査はずっと昔、見学させていただいた事がありますが、肉類（動物）については初めてでしたので少し参考になりました。
- ・ 同じテーブルで一緒になった方も知識豊富な方で、とても勉強になりました。改めて生産者の方々、ジープイエスの取り組みがよくわかりました。
- ・ 最初の講座（高橋部長の話）が分かりやすかったです。産地に行った人の話が生で聞くことが出来て参考になりました。
- ・ 産地の様々な取り組みは組合員のためだけではなく、地球環境のことも考えて行われている事が分かりました。
- ・ 参加した方々が熱心に取り組んでいる事が分かってよかった。
- ・ 産地を訪問した組合員の生の声が聞けてとてもよかったです。
- ・ 他の方の意見が聞けて良かったです。
- ・ 多くの方が来て良かったです。もっと知らせて関心を持ってもらいたい。
- ・ パルの取り組み方がとてもよく理解できました。産地のまじめな取り組みもしっかり知る事が出来ました。
- ・ 色々な事を聞き、勉強になりました。普段から気になっていた事も質問できてスッキリしました。
- ・ 今まで知らなかった話を聞くことが出来て勉強になりました。
- ・ テンポが良く、説明ポイントがしっかりしていた。わかりやすかった。
- ・ 確認報告がどのようにされたのかが垣間見られた。
- ・ こういった報告会が開かれるのを待っていました！パワーポイントの映像を見ながら報告を聞き、質問できる場があることはとてもよいです。監査人同志が顔を合わせれば、また深く話が出来ますし。公開確認会をしたことが、また生きてきますね。ご用意くださったお料理はほとんどエコのもので作られており、ありがたく思いました。
- ・ 資料を見て難しそう！！と、読むのがためらわれましたが、説明を聞いているうちに少しずつ産地の方々の工夫、努力、熱意が伝わってきました。その努力が報われる事を願っています。これからよ～く味わっていただきたいと思います。軽食（？）おいしく頂きました。日本人に生まれてよかったーと実感。
- ・ 公開確認会に参加して気がついたことですが、生協職員の態度がよくなかった。交流会を今後も行ったほしい。
- ・ 資料だけでなく、写真を交えた話を聞けて分かりやすかった。同じ消費者の立場の方の話は実感がわいた。

* 工夫してほしい点

- ・ 一度に盛り込みすぎていて1つ1つの産地についてもう少し詳しくお聞きしたかったかな・・・2回ぐらいに分けてもよいかも。
- ・ 資料が「読み物」が多かったのが事前にはいただけたら読んでから参加できたな！と思いました。
- ・ 時間がやはり短い
- ・ 資料の中に「公開確認会の後、どうなったのか。成果」入れてほしかった。
- ・ スライドだけの報告だとその場限りとなるので、報告される場所全てに記帳したものがほしいと思った。後でじっくり読ませてもらえる利点があると思うので。

2. 公開確認会の制度について、お気づきの点をお聞かせ下さい。

中級監査人取得の方

- ・ 年に1度なので日程が合うかとても気をもみました。抽選だという事で心配しましたが受講できる事になりホッとしています。
- ・ 制度はよいのですが、いつも時間が足りません。
- ・ 事前学習に力を入れてほしい。確認会に行ったところ、そこが全てに見えてしまい全体（例えば日本での一般的な牛の飼育方法とか）が分からずコメントも後で恥ずかしくなる事がある。
- ・ やりっぱなし、公開確認会を開くだけでなく、こういった組合員に伝える場がほしい。
- ・ 一日で取得できるのはよいのかと思う。自分自身、どんなに身に付いたかと自信がない。
- ・ 今日、配布された資料を全員（監査人）に送ってほしかった。

初級監査人取得の方

- ・ 消費者と生産者との交流があると、安心・安全な食品を作り上げていけるよい機会だと思う。

初めての方

今後、監査人の取得をしたいと思いますか。

- ・ はい 7
1・・・自分の知識と結びつけて更に勉強したい。

・ いいえ 1・・・年齢的に不向きでは？

1・・・今は難しいのでいつか・・・

3. 今後どのような産地の監査をお望みですか？

- ・ 野付産の鮭 ホタテ 貝 など

- ・ 組合員の重要度の高い産地

・ 本当は遠隔地に行きたいのですが、なかなか家族の事情で家を空けられず・・・早く子どもに巣立ってもらいたいけれど自分も年をとって遠隔地はきつい？その時は、夏休み、冬休みなど長期休暇にあわせていただくと逆に行きやすい（学校が無いので子どもを逆に預けやすい）

・ 水産物の監査体制を整えてほしい。

- ・ 卵 野菜（県内）

- ・ 主に畜産

- ・ 油 調味料

4. 監査人となった場合、事前学習会は必要ですか？その理由もお書き下さい。

必要 18名

- ・事前学習会がないと必要な質問もできず、有意義な確認会とならないでしょう。
- ・専門的知識を必要とするため。
- ・今日のお話にもあったように、着て行く服装もそうですが、ある程度の事前学習は必要と感じました。
- ・前もってその地方の特質を知っておきますと見方が違って来るからです。
- ・わからない事だらけなので。
- ・出向く前にしっかり調べて理解したうえで産地に行くことが大事。
- ・どこに行くにしても下調べは必要かと・・・
- ・何も知らないから
- ・初級監査を昨年受けただけでまだ知識に乏しいので忘れていた部分もあるので。
- ・興味を強く持った時に受講しましたが、年月がたてば忘れてしまいます。学習会、見学会などに参加して知識も意欲も高めていきたいと思います。組合員の代表としてできる限りの努力はしたく思います。
- ・ある程度の子備知識がないと困るのでは・・・。
- ・せっかく現地へ向かうので事前に準備した方が効率よく監査できる。
- ・与えられた時間を有効に使う為。
- ・理由なし 4名

必要でない 0

5. 今後、どのような内容の学習会、講演会を希望しますか？

- ・「公開確認会」を開いた産地のミニ公開確認会
- ・広く人をよぶには試食をメインに広報するといいかも・・・。「産直の〇〇を試そう&学ぼう」みたいな感じで。何も知らない人が気軽に参加できる感じで！！
- ・輸入物品の学習会を希望します。
- ・魚については産地とはいえないので難しい相談ですが、添加物など聞くと心配です。
- ・「食育！一番ヤバイのは子供なんだぞ」を読み、体重の少ない子供への影響は計り知れないほど恐ろしいので、そのような講習会を希望します。
- ・産地によって、生産者の認識も違うので産地の背景も知りたい。
- ・公開確認会後の産地の変化を聞かせていただきたい。
- ・食品業界の動向。農業政策。
- ・この集まりが続くと嬉しいです。
- ・加工品などの生産者の方の講演会やその商品を使った新しいメニューなどの学習会。

6. その他、ご意見・ご感想などがありましたら、ご記入ください。

- ・とても勉強になった。高橋氏、工藤氏の説明がよかった。疑問、質問に答えていただき嬉しかった。
- ・何かのついででもいいですから産直データブックを見ながらの学習会をしてほしいです。(リーダー研でやっても・・・)

- やっぱりパル商品は安心なんだなあと確信いたしました。
- 広く組合員の方々にこういった会があること、産地の取り組みについて学び、生産者を買うことの大切さ、そこから生協とは何というところまで理解する事の必要性を知ってもらいたいと思った。
- 生鮮3品以外の食品について、パルの考えを知りたい。ガイドライン・こだわり・その他あるのでしょうか？
- 説明、分かりやすく質問もよく出ました。テーブル内での交流は出来ませんでした。
- 業者間で使われている略語を廃して普通の言葉に置き換えてしゃべってほしい(分かりやすく)